

愛の使徒ヨハネ

(2008年度『牧羊者』夏期学校教案)

「主は、わたしたちのためにいのちを捨てて下さった。それによって、わたしたちは愛ということを知った」(Ⅰヨハネ3・16)

第1課 弟子として選ばれたヨハネ(マタイ 4・12~22)

第2課 愛の使徒とされたヨハネ(ヨハネ 19・23~27)

第3課 老使徒となったヨハネ(ヨハネ黙示録 4・1~11)

二〇〇八年度の夏期学校教案を発送できますことを感謝いたします。

早速、教案について説明させていただきます。

一、装丁について

今回も、局で作製したものを、各教会に1部ずつお送りします。必要な部数をコピーして用いてください。

夏期学校は、小学生が主なメンバーになると思いますので、ワークは、1・2年生を対象にした「下級」、3・4年生向けの「中級」、5・6年生を想定した「上級」の3種類を用意しましたが、子どもの理解力の程度に応じて、先生方が選び与えてください。

二、カリキュラムについて

3年サイクルカリキュラム2年目、二〇〇八年度の年題は「愛に生きる」ということで、「愛の使徒ヨハネ」を夏期教案といたしました。カリキュラムの8月後半に再び、ヨハネが取り上げられますが、復習と確認になればと願います。

第一課は、「弟子として選ばれたヨハネ」。

『選び』の不思議は、ヨハネにおいても、また、私たちにおいても同じです。すべてをご存知の上で愛をもって選んでくださる主に、ヨハネがすぐ従って行ったように、私たちも従おうというものです。愛に満ちたイエス様の弟子として選ばれたことの驚きと感謝を深く味わいたいところです。

第二課は、「愛の使徒とされたヨハネ」。

ヨハネは十二弟子の中でも、主だった三人の一人でした。大事な場面では、いつもこの三人とイエス様でした。ヨハネはイエス様の愛にとっても鋭

敏な心を持っていました。ヤイロの娘のよみがえりの場面、変貌山、最後の晩餐ばんさんの席ではイエス様のみ胸によりかかったほどの人！ついには、十字架のもとで、イエス様の母マリヤをゆだねられました。これほどのヨハネでも、十字架を仰いで、そこに現された輝く神の永遠の愛に心を打たれたのでした。第一ヨハネ3章16節は、そのヨハネの感動からほとばしり出た言葉です。

第三課は、「老使徒となったヨハネ」。

ヨハネはまだまだ長寿だったではありません。神様から偉大なる使命が任せられたゆえです。神様は、これから起ころうとする大切な計画をヨハネに幻で見せられたのでした！それは重い任務でしたが、神様からの偉大な愛による信任でした。その終わりの時は近づいています。私たちも目を覚まし、ヨハネと共にその時に備えたいものです。地上の生活はつかの間、永遠の方がずっと長いのです。

この学びを通して、教師も生徒もヨハネのように、ますますイエス様の愛を深く知り、また、イエス様を愛する者にしていただいて、その愛をもって伝道にさせていただきますように。

三、執筆担当者

メッセージ例 和田 治師

下級ワーク 白尾 真理子師

中級ワーク 佐藤 愛子師

上級ワーク 宮崎 浩師

「牧羊者」と違って聖書講解がありませんが、メッセージをアレンジしてください。最後に、各地の夏期学校の上に祝福をお祈りいたします。

第一課 弟子として選ばれたヨハネ

聖書 マタイ4章12〜22節

中心聖句 すぐ舟と父とおいて、イエスに従って行った。

マタイ4章22節

すべてをご存知の上で愛をもって選んでくださる主に感謝し従おう。

目 標

導入

皆^{みんな}の中で、野球やサッカーのチームに入っている人はいませんか？監督さんから、大切なメンバーに選ばれたら、すごくうれしいよね。こつこつがんばって練習してきた人、他のチームメイトよりも上手な人、試合で活躍しそうな人は誰^{だれ}だろう？監督さんはよく考えてメンバーを選びます。イエス様のお弟子さんたちも、イエス様のお働きを助けるとても大切なメンバーです。そのうちの一人として選ばれたヨハネさんが、今日のお話の主人公ですよ！

イエス様に選ばれたヨハネ

イエス様がガリラヤの海辺を歩いて、イエス様のチームの大切なメンバー、お弟子さんたちを選ぼうとされていました。イエス様のお弟子さんになる人はきつと、お心がやさしくって、きよくて、聖書のこともよく知っていて、うーん、イエス様とそっくり！っていうような人かな？うんうん、そうに決まってる！と思いますよね。

ところが！あれ？なんと、イエス様のお弟子さんにぜんぜんふさわしくないような人を、イエ

ス様がごらんになっていきます：その人の名前はヨハネさん。聞いたことがあるでしょ？もしも皆が小さい頃^{ころ}からのヨハネさんのお友だちで、彼のことをよく知っていたなら、こう言ったかも：「イエスさま、ヨハネさんだけはお弟子さんにしない方がいいですよ！だって、わがままだし、すぐ怒っちゃうし、イエスさまとぜんぜん似ていないもの！ヨハネさんよりもっとふさわしい人が、他にきつというはずですよ」って。

でも、イエス様はそんなヨハネさんを「わたしについてきなさい」と招かれたのです。「ヨハネ、わたしはあなたを愛しているよ。大好きなんだよ。わたしといっしょに来ておくれ」って。なんだか不思議ですね！イエス様はヨハネさんのこと、ほとんど知らなかったから、間違えて選んじやったのかな？いいえ。イエス様に間違いはありません。イエス様はヨハネさんのわがままも、すぐに怒っちゃう弱さも、全部よく知っておられました。その上でヨハネさんをお選びになったのです。なぜ？それは、イエス様がヨハネさんを愛しておられたからです。すごいね、イエス様の愛って！

イエス様に従ったヨハネ

ヨハネさんはイエス様に招かれたとき、どうしたかな？「ええ？うーん、ムリ！だって、ぼくなんかイエス様について行けるような、立派で愛がある人間じゃないし。めんどくさいし。それに舟もあるし、お父さんだっているし：ほおっておけないよ」と断った？いいえ、すぐ舟と父とおいて、イエス様に従っていったのです。舟も大切、

お父さんもとっても大切です。でも、イエス様に従うことは何よりも、どんなことよりも大切な、すばらしいことなのですよ。ヨハネさんは「ぼくこそイエス様に選ばれるにふさわしい人間だ！」と自信たっぷりでついて行ったのかな？そうではありません。彼がすぐに従ったのは、その弱さも、わがままも、全部知っていてくださるイエス様が、それでも愛して招いてくださったからではないでしょうか。「イエス様、ありがとう！こんなぼくを選んでくれて！」って。

イエス様に感謝して従おう

皆の中にも、「ぼくなんてイエス様に選んでももらえない。だって、わがままだし、すぐ悪いことを言ったりしたり、すぐにカーツとなっちゃうし：」とか、「私なんてイエス様にきらわれているはず。だって、いじわるだし、心がきたないもの：」と思っている人はいませんか。イエス様の愛は、人間の愛とはちがいます。どんなにわがままでも、「自分はだめだろ」って思っているでも、「お前は悪い子だ！」なんて周りの大人や先生から言われていても、イエス様は君を愛しているんですよ。君のことが大好きなんです。だから、今、「わたしについてきなさい」と招いておられるんですよ、君のことを。

皆はどうですか？君はイエス様に選ばれたのに、お断りしますか？そんなこと、できないよね！ヨハネさんのように、「イエス様、こんなぼくを、私を選んでくれて、本当にありがとう！従います」と、今、イエス様に従おう！

第二課 愛の使徒とされたヨハネ

聖書 ヨハネ 19章 23〜27節

中心聖句

主は、わたしたちのためにいのちを捨てて下さった。それによって、わたしたちは愛ということを知った。

第一ヨハネ 3章 16節

目標

十字架を仰いで真の愛を知り、その愛に生きる者となろう。

導入

ある教会でのこと。初めてそこに来た大人の人たちにアンケートをしました。「あなたはもつとやさしくなりたいですか」「今の自分は愛がないからもつと人を愛せる人間に変わりたいですか」って。そしたら、「はい」と答えた人がけっこういたそうですよ。でも、そんなふうになるって、簡単なことじゃなさそうですよね。

イエス様に愛されたヨハネ

「キン！キン！」「ゲサツ！ブシユツ！」

世界のこれまでのどんなできごとよりも残酷な、恐ろしい仕打ちが、ヨハネの目の前でなされています。神のひとり子、きよい救い主でいらつしやるイエス様が、なんと、ものすごく悪いことをした極悪人だけが受ける罰を受けておられるのです。たった一つの罪も犯しておられないのに！

十字架に釘付けにされるイエス様。私たちと同じからだをお持ちのイエス様の手や足に、釘が打ち込まれます。血が噴き出し、ドクドクと流れま

ヨハネさんは、十字架の上のイエス様を仰ぎながら、だんだんところ思うようになっていました。「ぼくのためだ。ぼくの罪の身代わりとなり罰を受けて、ぼくの罪を赦し、滅びから救うために、イエス様は代わりに死のうとしてくださっているんだ。ぼくを愛しておられるからこそ、イエス様は今、十字架でこんなにも苦しんでくださるんだ！」

イエス様がぼくを愛してくださっている…この愛はまぎれもなく、本物の愛、無条件の愛、ふさわしくないこんな自分をも愛してくださる無限の愛だ！と、十字架を仰ぐヨハネさんの心は、イエス様からの愛でいっぱいにあふれてきました。

いつもそばに

これまでも、イエス様はヨハネさんをいつもそばにおいていてくださいました。高い山に登られてそのお姿が変わり、その衣が真白く輝き、すばらしい栄光を見せていただいた時もそうでした。ヨハネはイエス様の「神」としての、きよいお姿を見せていただいたのです。また、イエス様と最後の御食事をしていた時に、誰がイエス様のことを裏切ろうとしているのかを尋ねるために、その胸によりかかったのもヨハネさんでした。弟子たちの中でも特に愛していただいている、と彼はいつも感じていたのです。ゲツセマネで「わたしが祈っている間、ここにすわっていないさい」と言われたあと、イエス様が特に3人の弟子たちだけを一緒に連れて行かれましたが、その中にもヨハネさんは招かれていました。そして今、これまでに

も増して、ヨハネさんの心にはイエス様の命がけの愛が注がれているのです。十字架の上から！そしてイエス様は、目には見えませんが、今も君のそばにいて、命がけの愛・十字架の愛を君に注いでおられるのです。うれしいよね！

イエス様のお母さんをまかされたヨハネ

「はあゝつ、はあゝつ…」と、苦しそうなイエス様の息づかいが聞こえてきます。やがてイエス様は、すぐそばに立っているお母さんのマリヤさんと愛する弟子ヨハネさんを「あらんになつて、おつしやいました。まずお母さんに」「あらんない。これはあなたの子です」とヨハネさんのことを。それから彼に、「あらんない。これはあなたの母です」とマリヤさんのことを。イエス様はヨハネさんを愛して、大切なお母さんのマリヤを彼に任せになられたのです。ヨハネさんは「ええ、こまりますよ、イエス様。マリヤさんはイエス様のお母さんだけど、ぼくのお母さんじゃありません。そんなのムリです！」と言いました。いいえ、ヨハネさんは「はい」と従いました。自分のお家にマリヤさんを引き取って、ちゃんとお世話をし始めたのです。大きな愛で愛されたヨハネさんは、その愛にお応えしたのです。

皆も、イエス様の愛にお応えしませんか。「ぼくを、私を、お献げします。ご用のためにお用いください！」と。イエス様は必ず、君にしかできないことを通して用いてくださいますよ！こんなにも愛していただくイエス様の愛にお応えでき

るって、幸せですよ！

第三課 老使徒となったヨハネ

聖書 ヨハネ黙示録4章1～11節

中心聖句

ここの上つてきなさい。そうしたら、これから後に起るべきことを、見せてあげよう。黙示録4章1節

目標

ヨハネに示された終りについて知り、主の再臨に備えよう。

導入

「いちについて、よい、バーン！」「ねえねえ、この競走、ゴールはどこだっけ？」「えっ？あつ、そう言えば、ゴールがどこか知らないね…」、
なうんてこと、ありませんよね。実は、私たちの人生も競走のようなものなのです。でも、ゴールはどこ？やがてどうなるの？この世界はいつまでも、今のままで続くの？それとも…。こういうこととて、教科書にも載っていませんよね。実は、これから起ることは、まことの神様から示されなければ、誰もわからないのです。そして、ヨハネさんはそれを幻で見せてもらったのですよ！

幻を見せられたヨハネ

イエス様が天に昇られてから、聖霊なる神様が降られ、その力強いお働きによって、たくさんの人たちがクリスチャンになりました。でも、その後、イエス様を信じているというだけでたくさんの方がいじめられ、牢屋に入れられ、殺されていきました。ヨハネさんも大変な迫害の中にありましたが、神様は大切なお働きのために、ヨハネさんをお年寄りになるまで生かされました。やがて、

迫害の中でパトモスという島に閉じ込められたのです。けれどもそこで、神様はヨハネさんに、特別なすばらしい幻をお見せになりました。「ここの上つてきなさい。そうしたら、これから後に起るべきことを、見せてあげよう」という声が聞こえてきて、神様の霊の強い働きを感じ、天にいらっしやるイエス様の幻が見えてきたのです。それは、まぶしいほどにきらびやかなお姿でした。天使たちの賛美の音が響き渡っています。イエス様は、次々と、これから起ることをヨハネさんに教えられるのです。

イエス様の再臨

イエス様が十字架にかかれる2日前、ヨハネさんたちはこの世界の終りについて、イエス様に尋ねました。するとイエス様はびっくりするようなことをお話になったのです。世界の終りが近づく、「私こそキリストだ」と名乗るにせものが大勢現われて、多くの人を惑わすこと。あちこちで戦争が始まること、地震やききんが起ることなどです。実は、これまでもすでに、そのようなことが世界のあちらこちらで起っているのです。でも、いよいよ世界が終わる、という時には、太陽や星、宇宙全体がぐらぐらと揺れ動き、崩れてしまうというのです。それだけではありません。この地上では、罪をお嫌いになる、きよい神様の裁きが次々と下され、たくさんの人々がものすごく苦しみ、滅ぼされていく、とおっしゃいました。何だか怖いですね…！

でも、ちつとも心配することはありません。だ

って、イエス様は、ご自身を信じるすべてのクリスチャンをお迎えに来てくださって、とつてもすばらしいところに入れてくださるのですから。十字架にかかれる前の晩、イエス様はヨハネさんたちに御約束くださいました。「心配ないからね。もう一度迎えに来ます。わたしがいる所に、いつでも、いられるようにしてあげるために！」それは『天国』です。そして、ヨハネさんは幻で天国の様子も教えてもらったのです。天国では、いつでも神様のお顔が見られ、お声が聞こえて、一緒にいれるのです。神様は私たちの目から涙を全くぬぐいとってくださいます。そして、もう死ぬ心配もないのです。永遠にイエス様と一緒に新しい命で生き続けるのですから！悲しみも、叫びも、痛みもありません。これが私たちのために用意されているゴールなのです。

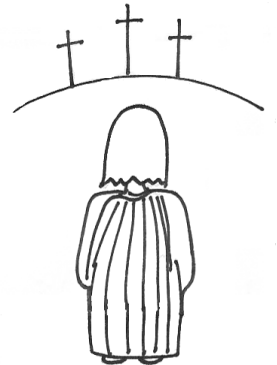
再臨に備えよう

イエス様はヨハネさんに、はつきりおっしゃいました。「わたしはすぐに来ます」と。君にもそうおっしゃっていますよ。君はなんて答えるかな？「イエス様、ちよつとまってください。まだ準備が出来ていませんから…」って言うのかな？ヨハネさんは「アーメン！イエス様、来てください！」と答えたのです。すばらしいですね。私たちもイエス様にお会いする準備をしましょう。罪を悔い改めて、イエス様をお心にお迎えしましたか？そして、毎日、イエス様にお祈りをし、聖書のみ言葉をしっかりと食べて、イエス様と親しく交わっていますか？それなら準備OKですね！

「ヨハネ19章^{しょう}23^{せつ}節～27^{せつ}節」

なまえ

1. ヨハネさんは十字架にかかれたイエスさまをみて、
なにをおもったでしょうか。



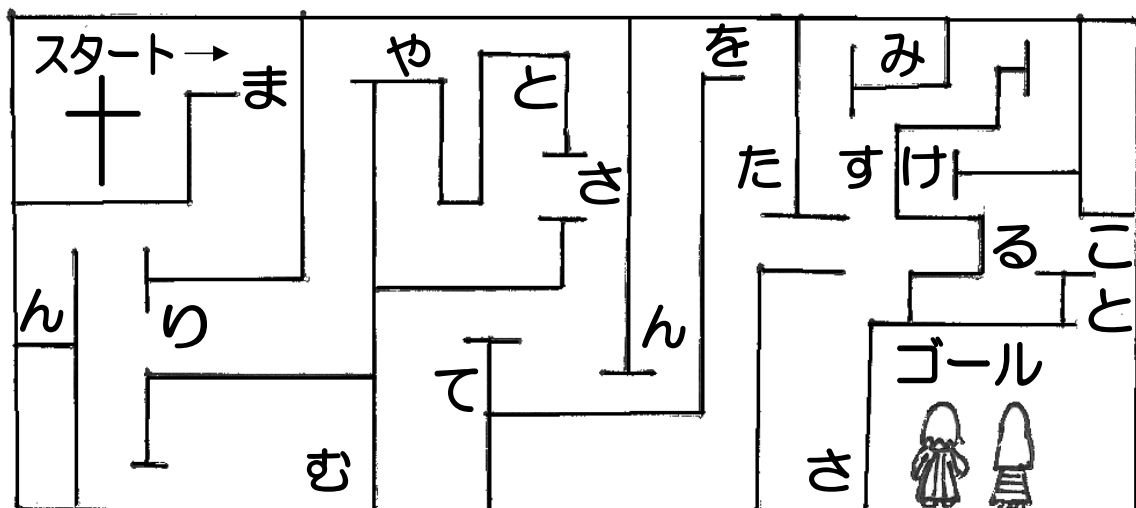
2. わたしやぼくも、イエスさまの十字架のことをかんがえてみましょう。
しつもんにかたえてね。

- ① だれのための十字架じゅうじかでしたか？

- ② イエスさまの十字架^{じゅうじか}によって、なにがゆる^じされましたか？
○に字をいれてね。〔 ○ み 〕

- ③ イエスさまは、あなたをあいしておられます。そのために十字架にかか
 ってくださいました。あなたはイエスさまをあいしますか？

3. ^{じゅうじか}十字架のうえで、イエスさまが、ヨハネさんにおねがいしたことは
 なんてしたか。 ゴールまでもじをひろって行ってね。



「ヨハネ黙示録^{もくしやく}4章^{しょう} 1～11^{じゅう}節」

なまえ

1. ヨハネさんが、かみさまからみせられた、まぼろしは、なにについてのまぼろしでしたか？ ○、×をつけてね。



2. ヨハネさんは、『てんごく』のまぼろしをみました。てんごくはどんなところですか？ したのことばからえらんで○をうめてください。

- ① てんごくは○○○さまのおられるところです。
- ② てんごくは○○○○のないところです。
- ③ てんごくは、みんながかみさまを○○○○しているところです。

・ れいはい

・ イエス

・ かなしみ

3. てんごくにいくじゅんびは、できていますか？
そのじゅんびは、どんなことですか？

・ はい ・ いいえ のどちらかに○をしてね。

- ① あなたはてんごくに
いきたいですか。

・ はい ・ いいえ

- ② イエスさまは
あなたのかわりに
じゅうじかで、 つみのばつを
うけてくださいましたか？

・ はい ・ いいえ

- ③ あなたはイエスさまに
つみをあやまりましたか？

・ はい ・ いいえ

- ④ あなたはイエスさまを
かみさまとしんじていま
すか？

・ はい ・ いいえ

^{で し} 弟子として ^{えら} 選ばれたヨハネ

マタイ4章 ^{しやう} 12~22節 ^{せつ}

1. ^{ことば} み言葉を書いて ^{おぼ} 覚えましょう。

マタイ4・22

2. ^{せいしよ} 聖書を読んで、^{こた} 答えましょう（マタイ4・18~22）。



① イエス様が選ばれた弟子たちは、どんな人たちでしたか？

^{なまえ} 名前

^{ひと} どんな人

(右の中から
選んで○で
かこみます)

^{りっぱ} 立派な人 ^{りやうし} 漁師さん
^{つみ} 罪のない人
^{おこ} すぐ怒る人

② イエス様が弟子たちを招かれた言葉を書きましょう（19節）。

『

』

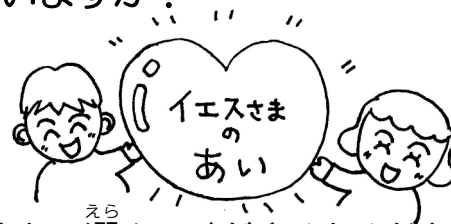
③ 弟子たちは、仕事や大切な家族がいるのに、どうして、すぐにイエス様に
^{したが} 従うことができたのでしょうか？

()

④ わたしたちもイエス様に愛されて、選ばれています。

あなたはヨハネさんのように、イエス様に ^{したが} 従いますか？

(まだわからない ・ ^{したが} 従います)



^{いの} お祈り

^{かみさま} 神様、^{よわ} 弱い ^{つみびと} 罪人のわたしを ^{あい} 愛して、イエス様の弟子として ^{えら} 選んでくださりありがと
うございます。イエス様に ^{したが} 従えるように ^{たす} 助け ^{みちび} 導いてください。アーメン。

愛の使徒とされたヨハネ

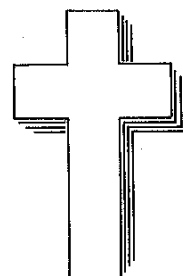
ヨハネ 19章23～27節

1. み言葉の「わたしたち」のところを自分の名前に変えて書きましょう。

I ヨハネ3・16

2. ヨハネさんは、イエス様から愛され、いつもイエス様と一緒にでした。聖書を
開いて、調べましょう。

- ①マルコ9・2 「イエス様のきよいお姿を見た」
- ②ヨハネ13・21～26 「イエス様の愛しておられた弟子」
- ③マルコ14・32～34 「ゲツセマネで一緒にいた弟子」
- ④ヨハネ19・26～27 「十字架のそばに立っていた弟子」



3. 神の御子イエス様は、1つも罪を犯しておられないのに、あなたの罪の
身代わりとなって十字架にかかり、命をかけてあなたを救い、愛してく
ださっています！イエス様の愛は本物、無限の愛です。
イエス様に愛され、新しい命に生かされていることを感謝して、イエス
様の愛にお応えしましょう。決心したことに○をつけましょう。

- ☐ これからも続いて教会に行きます
- ☐ 教会にお友だちをさそいます
- ☐ わたしを神様の働きのために用いてください
- ☐ そのほか（
- ☐ 罪を悔い改めたい
- ☐ 洗礼を受けたい



お祈り

神様、わたしを愛して、罪の身代わりにイエス様が十字架にかかって、救ってくだ
さりありがとうございます。これからずっと、イエス様の愛にお応えしていくことが
できるように、導いてください。アーメン。

老使徒となったヨハネ

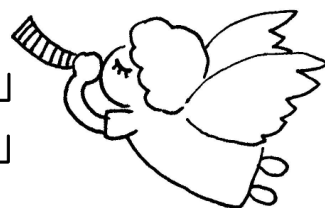
黙示録4章 1～11節

1. み言葉を書いて覚えましょう。

黙示録4・1

2. ヨハネさんは、やがて起こることを幻で見せていただきました。どんなことが起こるのか、イエス様が弟子たちに教えられたことを、聖書を開いて、調べましょう。

- ①マタイ 24・4～14 「世界の終わりについて」
- ②マタイ 24・29～30 「イエス様が再び来られる（再臨）」
- ③マタイ 24・40～44 「イエス様の再臨への準備」
- ④ヨハネ 14・1～4 「天国（わたしたちのゴール）」
- ⑤黙示録 7・16～17 「天国（わたしたちのゴール）」
- 21・3～4



3. イエス様は「わたしはすぐに来る」（再臨）とはっきり言われました。

①ヨハネさんは、なんと答えましたか？（黙示録22・20）

「

②あなたはイエス様にお会いする準備ができていますか？

- ☐ まだできていないけれども、これから準備したい。
- ☐ 罪を悔い改めて、イエス様を救い主として信じている。
- ☐ 毎日お祈りしている。
- ☐ 聖書を読んでいる。



お祈り

神様、やがて世界の終わりが来て、イエス様が再臨されること、ゴールの天国が用意されていることを知りました。いつイエス様が来られてもいいよう準備ができ、そして友だちにも伝えることができるように、助けてください。アーメン。

2008年度

上級 第1課

聖書 マタイ4・12～22

弟子になったヨハネ

名前 _____

★ あんしょうせいく 暗唱聖句を書きましょう。(マタイ4・22)

(1) りょうし 漁師だったヨハネさんはなぜイエス様の弟子に選ばれることができたか？正しい答えに○をひとつ付けてください。

() とても勉強ができたため。

() とても人がらがよく人気者だったため。

() イエス様が愛をもって招いてくださったため。

(2) ヨハネさんは何をぎせいにしてイエス様に従いましたか？() に言葉を入れてください。

大切な() と大切な() さん(暗唱聖句)

(3) そのことから、どんなことがわかりますか？正しい答えに○をひとつ付けてください。

() 子ども時代のたからものは、とても大切であること。

() 大切なものをぎせいにして、イエス様に従ったこと。

() イエス様に従うには、ぎせいなど必要がないこと。

(4) ヨハネさんは、イエス様の弟子となることができましたが、みんなはイエス様の弟子になることができますか。そのために何が必要なのか、下の3人の場合を参考に話し合ってみましょう。



イエス様に
かんしゃ感謝する心
が大切だね

わたしは何かをぎせい
にしてまでイエス様に従い
たくないなあ。



ぼくもヨハネさんのよ
うにイエス様から選ば
れるかな。心配です。



★ 今日の決心と、お祈りを書きましょう。

2008年度

上級 第2課

聖書 ヨハネ19・23～27

愛の使徒
ヨハネ

名前

★ あんしょうせいく 暗唱聖句を書きましょう。(I ヨハネ3・16)

(1) イエス様に出会う前のヨハネさんは、どういう人でしたか。正しい答えに○を付けてください。

() 愛に満ちていた人 () 短気でおこりっぽい人 () すぐ泣いてばかりいる人

(2) しかし、イエス様を選んでくださり、いつもイエス様のそばにいたので、

こころのなかは でいっぱいになりました。

なんとヨハネさんはイエス様の の弟子のなかで

ただひとりイエス様がかけられた を見て、

そこに神様の を知ることができたのでした。

(3) イエス様が十字架じゅうじかにかかったのは何のためですか？正しい答えに○を一つ付けてください。

() イエス様は悪い罪をたくさん犯したので、当然なさばきだったのです。

() ヨハネさんの罪やぼくたちの罪の身代わりとなって十字架にかかられたのです。

(4) もしイエス様の十字架が、わたしたちの罪のために身代わりとなり、愛を示しているとしたらあなたはどう思いますか？ 下の3人の人の意見を参考に、話し合ってみましょう。

本当ならとてもうれししいし、イエス様のために働く！



イエス様の十字架なんて、ぼくには関係ない大昔の出来事でしょう。



イエス様の愛は命がけの愛ですよ。



★今日の決心と、お祈りを書きましょう。

2008年度

上級 第3課

聖書 黙示録4・1～11

再臨されるイエス

名前

★ あんしょうせいいく 暗唱聖句をかきましょう。(黙示録4・1)

(1) 以下の余白に書き込んでください。

イエス様の弟子のヨハネさんは晩年

ばんねん

という島で、

を見ました。

それはこれから起こるべき

の出来事でした。

そのことがヨハネの

に書かれています。



(2) そのまぼろしはどんなまぼろしですか。正しい答えに○をひとつ付けてください。

() 昔ヨハネさんが小さなときに友だちと遊んだこと

() この世界の最後のできごと。

() ヨハネさんが、行いたい願いごと。

(3) この世の最後にはイエス様が再び来られること！かっこのなかに言葉を入れましょう。

イエス様のさ

り

(4) あなたはキリストが再び来られる話しを聞いて、どのように考えていますか？下の3人の意見を参考に、話し合ってみましょう。

イエス様が再び来られるなんて、ぼくはまだ信じられないなあ。



その時まで、罪をくいあらためましょう。



わたし 私は天国にいきたいからさいりんを信じる。



★今日の決心と、お祈りを書きましょう。